

平成 14年 3月期

個別財務諸表の概要

平成 14年 5月 29日

上場会社名 大平洋金属株式会社

上場取引所 東 大 名

コード番号 5541

本社所在都道府県

問合せ先 責任者役職名 常務取締役

東京都

氏名 桑原 照雄

TEL (03) 3201 - 6681

決算取締役会開催日 平成 14年 5月 29日

中間配当制度の有無 有

定時株主総会開催日 平成 14年 6月 27日

単元株制度採用の有無 有(1単元 1,000株)

1. 14年 3月期の業績 (平成 13年 4月 1日 ~ 平成 14年 3月 31日)

(1)経営成績 百万円未満切り捨てて表示しております。

	売 上 高		営 業 利 益		経 常 利 益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
14年 3月期	29,832	26.0	843	90.1	187	-
13年 3月期	40,307	14.7	8,513	134.7	7,451	248.9

	当期純利益		1株当たり 当期純利益	潜在株式調整 後1株当たり 当期純利益	株主資本 当期純利益率	総資本 経常利益率	売上高 経常利益率
	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
14年 3月期	1,285	-	6.57	-	14.2	0.4	0.6
13年 3月期	4,938	-	25.23	-	67.9	13.2	18.5

(注) 期中平均株式数 14年 3月期 195,762,906株 13年 3月期 195,770,713株

会計処理の方法の変更 無

売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前期増減率

(2)配当状況

	1株当たり年間配当金			配当金総額 (年間)	配当性向	株主資本 配当率
	中間	期末				
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
14年 3月期	0.00	0.00	0.00	-	-	-
13年 3月期	0.00	0.00	0.00	-	-	-

(3)財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
14年 3月期	50,609	8,482	16.8	43.33
13年 3月期	54,174	9,645	17.8	49.27

(注) 期末発行済株式数 14年 3月期 195,756,076株 13年 3月期 195,770,713株

期末自己株式数 14年 3月期 14,637株 13年 3月期 978株

2. 15年 3月期の業績予想 (平成 14年 4月 1日 ~ 平成 15年 3月 31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金		
				中間	期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	17,285	1,760	1,586	0.00	-	-
通 期	34,537	3,248	2,502	-	0.00	0.00

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期) 12円78銭

* 上記の予想につきましては、現状で判断しうる一定の前提、仮定に基づいております。今後発生する状況の変化によっては異なる業績結果となることも予想されますのでご了解ください。

なお、上記業績予想に関する事項は、決算短信(連結)の添付資料5ページをご参照ください。

貸借対照表

(単位：百万円)

資 産 の 部	第 76 期 (H 14. 3.31現在)	第 75 期 (H13. 3.31現在)	増 減
流 動 資 産	12,721	14,157	1,435
現金及び預金	4,041	4,549	508
受取手形	167	172	4
売掛金	2,769	3,686	916
商品及び製品	1,436	1,858	421
半製品及び仕掛品	804	829	25
原材料	1,546	1,393	153
貯蔵品	253	422	168
前渡金	55	166	111
前払費用	380	410	30
繰延税金資産	994	198	796
短期貸付金	22	46	24
未収入金	138	153	15
自己株式	-	0	0
その他の流動資産	111	269	158
貸倒引当金	0	-	0
固 定 資 産	37,887	40,016	2,129
有 形 固 定 資 産	27,770	29,592	1,821
建 物	6,475	6,793	318
構 築 物	890	951	61
機 械 及 び 装 置	6,997	8,052	1,054
車 両 運 搬 具	37	45	7
工 具 ・ 器 具 ・ 備 品	124	119	4
土 地	13,176	13,514	338
建 設 仮 勘 定	68	114	45
無 形 固 定 資 産	17	17	0
投 資 等	10,099	10,407	307
投 資 有 価 証 券	2,553	3,437	884
子 会 社 株 式	59	59	0
長 期 貸 付 金	6,974	4,991	1,982
長 期 前 払 費 用	997	1,031	34
長 期 営 業 債 権	3,865	3,864	0
そ の 他 の 投 資	537	638	100
貸 倒 引 当 金	4,888	3,616	1,271
合 計	50,609	54,174	3,565

貸借対照表

(単位：百万円)

負 債 及 び 資 本 の 部			
	第 76 期 (H.14. 3.31現在)	第 75 期 (H.13. 3.31現在)	増 減
負 債 の 部	42,126	44,529	2,402
流 動 負 債	39,285	40,096	811
支 払 手 形	981	1,635	654
買 掛 金	1,026	1,166	139
短 期 借 入 金	21,345	23,204	1,858
一年以内返済の長期借入金	13,860	11,737	2,123
未 払 金	139	340	201
未 払 法 人 税 等	5	6	0
未 払 費 用	1,089	1,132	43
預 り 金	60	84	23
債務保証損失引当金	661	755	94
賞 与 引 当 金	100	-	100
その他の流動負債	15	33	18
固 定 負 債	2,841	4,432	1,591
長 期 借 入 金	952	2,586	1,634
退職給付引当金	438	323	114
役員退職慰労引当金	36	17	19
再評価に係る繰延税金負債	1,413	1,505	91
資 本 の 部	8,482	9,645	1,162
資 本 金	24,824	24,824	-
法 定 準 備 金	19,975	19,975	-
資 本 準 備 金	18,932	18,932	-
利 益 準 備 金	1,042	1,042	-
再 評 価 差 額 金	1,973	2,101	127
剰 余 金	38,211	37,054	1,157
任 意 積 立 金	6,000	6,000	-
当 期 未 処 分 利 益	44,211	43,054	1,157
(うち当期利益)	(1,285)	(4,938)	6,224
その他有価証券評価差額金	77	202	124
自 己 株 式	1	-	1
合 計	50,609	54,174	3,565

損益計算書

(単位：百万円)

	第 7 6 期 〔自 H.13. 4. 1 至 H.14. 3.31〕	第 7 5 期 〔自 H.12. 4. 1 至 H.13. 3.31〕	増 減
売上高	29,832	40,307	10,475
売上原価	26,421	28,892	2,471
販売費及び一般管理費	2,567	2,901	333
営業利益	843	8,513	7,670
営業外収益	449	626	176
受取利息及び配当金	233	184	48
その他の収益	216	442	225
営業外費用	1,480	1,688	208
支払利息	1,060	1,176	115
その他の費用	419	512	92
経常利益	187	7,451	7,639
特別利益	168	22	146
特別損失	2,148	2,664	515
税引前当期利益	2,167	4,809	6,976
法人税・住民税及び事業税	5	6	0
法人税等調整額	887	135	751
当期利益	1,285	4,938	6,224
前期繰越利益	43,054	47,906	4,852
再評価差額金取崩額	127	86	214
当期末処分利益	44,211	43,054	1,157

(注) なお、第76期における特別損失の主な内訳は以下の通りとなります。

投資有価証券売却損172百万円、投資有価証券評価損407百万円、貸倒引当金繰入額1,271百万円です。

重要な会計方針

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券

その他有価証券のうち時価のあるものについては期末日の市場価格等に基づく時価法（評価差額は、全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定）時価のないもの並びに子会社株式及び関連会社株式については移動平均法による原価法を採用しております。

(2) たな卸資産

商品に含まれる販売用不動産及び仕掛品に含まれる半成工事は個別法による原価法、その他は移動平均法による原価法により評価しております。

2. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産及び無形固定資産については定額法、長期前払費用については均等償却によりしております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率法、貸倒懸念債権及び破産更生債権等については財務内容評価法により回収不能見込額を計上しております。

(2) 債務保証損失引当金

関係会社への債務保証に係る損失に備えるため、保証先関係会社の財政状態等を勘案して損失負担見込額を計上しております。

(3) 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額に基づき当期の負担額を計上しております。

(4) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。

なお、会計基準変更時差異は、15年で定額法により償却しております。また、数理計算上の差異は、発生時における従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数（10年）で、発生時の翌期から定額法により償却しております。

(5) 役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

なお、当該引当金は、商法第287条ノ2に規定する引当金に該当いたしません。

4. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

5. ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理によっております。

6. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

貸借対照表及び損益計算書についての注記

1. 有形固定資産の減価償却累計額	39,180百万円
2. 重要な外貨建資産・負債	
売掛金	1,880百万円(14,111千米ドル)
投資有価証券	696百万円(126,320千比ペソ)
買掛金	61百万円(460千米ドル)
3. 担保に供している資産	
製 品	484百万円
有形固定資産	27,167百万円
投資有価証券	1,106百万円
4. 子会社に対する短期金銭債権	23百万円
子会社に対する短期金銭債務	6百万円
5. 受取手形裏書高	18百万円
6. 保証債務残高	7,838百万円
7. 期末日期日手形の処理	
手形交換日をもって決済処理しております。従って、当期末日は金融機関の休業日にあたるため、次のとおり当期末日期日手形が残高に含まれております。	
受 取 手 形	52百万円
受取手形裏書高	3百万円
8. 退職給付に関する事項	
退職給付債務は2,859百万円、年金資産は460百万円であり、未積立退職給付債務は2,399百万円であります。これから未認識会計基準変更時差異1,633百万円及び未認識数理計算上の差異327百万円を減じた退職給付引当金は438百万円であります。	
9. 土地の再評価	
土地の再評価に関する法律(平成10年3月31日公布法律第34号)に基づき、事業用の土地の再評価を行い、当該評価差額に係る税金相当分を「再評価に係る繰延税金負債」として負債の部に計上し、これを控除した残額を「再評価差額金」として資本の部に計上しております。	
再評価の方法	土地の再評価に関する法律施行令(平成10年3月31日公布政令第119号)第2条第4号に定める、地価税評価額に合理的な調整を行って算定する方法
再評価を行った年月日	平成12年3月31日
同法律第10条に定める再評価を行った土地の当期末における再評価額の時価と再評価後の帳簿価額との差額	
	74百万円
10. 子会社との取引高	
営業取引以外の取引高	405百万円
11. リース契約により使用する重要な固定資産	
大型コンピューター及びその周辺機器一式であります。	
12. 法人税等調整額は、当期より、税引前当期損失から損失が増加するものを正符号、税引前当期損失から損失が減少するものを負符号で表示しております。	
13. 1株当たりの当期損失	6円57銭
なお、当期より、1株当たりの当期損失の計算については、発行済株式数から自己株式数を控除して算出しております。	
* 記載金額は、「1株当たりの当期損失」を除き、百万円未満を切捨てて表示してあります。	

損 失 処 理 案

(単位：百万円)

摘 要	金 額		
	第 7 6 期 平成 1 4 年 (3 月 期)	第 7 5 期 平成 1 3 年 (3 月 期)	増 減
当期末処理損失	4 4 , 2 1 1	4 3 , 0 5 4	1 , 1 5 7
計	4 4 , 2 1 1	4 3 , 0 5 4	1 , 1 5 7
これを次のとおり処理いたします。			
次期繰越損失	4 4 , 2 1 1	4 3 , 0 5 4	1 , 1 5 7

役員 の 異 動

(1) 代表者の異動

該当事項は有りません。

(2) その他役員の異動

新任取締役候補 庭山 隆夫 (現 総務部長)

昇格予定取締役

常務取締役 石坂 勉 (現 取締役)

退任予定取締役

取 締 役 濱田 峻輔

なお、上記役員の異動は、平成14年6月27日に予定しております。